

令和2年度 第1回刈谷市入札監視委員会 議事録

1 日時 令和2年7月21日(火) 13:30~14:30

2 場所 刈谷市役所 3階 301会議室

3 出席した委員(委員数2名)

委員長職務代理者 近藤 克磨(公認会計士)

委員 加藤 時彦(弁護士)

4 出席した事務局職員(6名)

宮田総務部長、豊永契約検査課長、神谷課長補佐、
近藤契約係長、深谷検査係長、西川主任主査

5 議題及び概要

(1) 委員長の選出について

→互選により奥村委員が就任。

(2) 委員長の職務代理者について

→委員長の指名により近藤委員に決定。

(3) 令和元年度工事契約状況について

→事務局より説明。

(4) 契約工事の報告について(令和2年1月から5月分)

→事務局より説明。

(5) 抽出事案の説明について

→抽出案件 3件(一般競争入札3件)を承認。

6 主な質疑

質問・意見	回答
<p><u>議題（3）令和元年度工事契約状況について</u></p> <p>※質問、質疑なし</p>	
<p><u>議題（4） 契約工事の報告について</u></p> <p>※質問、質疑なし</p>	
<p><u>議題（5） 抽出事案の説明について</u></p> <p>・ 案件1件目 （仮称）刈谷スマート I C 整備工事（牛池内道路改良工） （一般競争入札 土木一式工事）</p> <p>Q：（委員）昨年度実施した、同じくスマート I C の整備に関連した橋りょう上部工に関する工事案件では、地域要件を「県内本支店」としていたが、今回の案件は地域要件を「市内本店」としているが、特に問題はないか。</p> <p>Q：（委員）スマート I C の整備に関連した工事は今後も発注されると思うが、受注者側である業者は、発注時期や工事内容等をどのように把握するのか。</p> <p>Q：（委員）高速道路に関する工事も併せて施工されていると思うが、どのように区分け等されているのか。</p>	<p>A：（事務局）今回の案件については、市内の業者で施工可能であることから、地域要件を「市内本店」としている。</p> <p>A：（事務局）四半期ごとに工事の発注見通しを電子入札システム上にて公表している。また、計画の概要については市ホームページにて紹介している。</p> <p>A：（事務局）高速道路区域については、中日本高速道路㈱（NEXCO中日本）が、高速道路の区域外については、刈谷市が</p>

<p>・ 案件 2 件目 下重原住宅 2 期増築等（建築）工事 （一般競争入札、建築一式工事）</p> <p>Q : (委員) 落札率が 98.03%と高くなっているが、どのような理由が考えられるか？</p> <p>Q : (委員) この案件と同様の改修工事は、業者は参加しやすい案件なのか？</p>	<p>それぞれ施工することとなり、今回の案件については、高速道路の区域外であることから、刈谷市の施工となる。</p> <p>A : (事務局) 応札金額については参加業者それぞれに事情があることから、直接的な理由は不明であるが、この案件は、住宅の増築だけではなく、既存の住宅の改修も含まれた工事である。</p> <p>入居者が居住しながら施工しなければならない等、制約がかかることから、金額にも影響したのではないかと。</p> <p>なお、平成 29 年度に「下重原住宅 1 期増築等（建築）工事」が施工されているが、その際の落札率は 97.86%と、やはり落札率が高い状況であった。</p> <p>A : (事務局) 小中学校の大規模改造工事も時々発注することがあるが、子どもの安全や施工中の騒音等配慮する必要があることから、どちらかという敬遠されがちな案件である。</p>
--	--

・ 案件 3 件目

東刈谷市民館他 2 施設空調設備改修工事
(一般競争入札、管工事)

Q : (委員) 以前から「管工事」については、
落札率が低いようであるが？

A : (事務局) 「管工事」については他の工種
に比べ、落札率の低い状況が続いている。
予定価格にも影響することであり、開札
ごとに工事担当課には落札率についても
報告している。

工事の設計をする際には、業者への聴
き取りや単価の設定を見直す等行ってい
るとのことから、落札状況等については
引き続き、注視しておく必要がある。

※ 以上より、抽出案件 1 ～ 3 について、入
札監視委員会として内容を承認すること
で決定。